

平成29年10月12日  
国産水産物流通促進センター

産地水産関係者の募集について  
(平成28年度補正外食産業等と連携した水産物の需要拡大対策事業)

国産水産物流通促進センター（以下「センター」）では、国産水産物の需要フロンティアの開拓を図るため、漁業者や水産加工業者などの産地水産関係者が、外食産業関係者と給食関係者（以下「外食・給食関係者等」）との連携により、国産水産物を活用した新商品の開発を推進する標記事業を行っております。本事業の一環として、産地水産関係者と外食・給食関係者を繋げるイベントを開催いたします。

イベント開催にあたり、産地水産関係者を募集いたしますので、どうぞ奮ってご応募ください。

記

## 1 趣旨

国産水産物消費の一翼を担う外食・給食関係者等においては、個々の加工・調理能力や納入品にもとめる様態・規格・サイズ等の条件が多様化しているものの、現状は、規格化された水産物の原材料メニューから、商品を選択、調達せざるを得ないといわれています。

一方、水産物の生産、加工を生業としている方々が、プロダクトアウトを前提とした商品開発や販売を行おうとする場合には、消費者や外食・給食関係者等の多様なニーズを把握する必要があり、これが困難なことが外食・給食関係者等との連携に係るネックの一つといわれています。

このような状況にかんがみ、個々の外食・給食関係者等が調達したい国産水産物（以下「国産水産物新商品」）のニーズをセンターが取りまとめて公表し、産地水産関係者がこれに沿った商品を提案する催しを開催し、外食・給食関係者等と産地水産関係者とのマッチングを図り、直接的な取引を促します。また、産地水産関係者と給食関係者が繋がるきっかけを作るため、試食相談会を開催します。

## 2 マッチングイベント開催概要

- (1) 主 催：国産水産物流通促進センター
- (2) 参集範囲：漁業者、水産加工業者、外食産業関係者、給食関係者等
- (3) テーマ：国産水産物を使った『定食、ランチ、お弁当や給食の「おかず」』  
・・・詳細別紙にて・・・

(4) **応募資格**：テーマに沿った水産物を製造し、外食・給食関係者等に納入できる者

(5) **応募期間**：10月12日～10月26日

(6) **応募方法**

「外食産業等と連携した水産物の需要拡大対策事業 マッチングイベントにおける国産水産物新商品の課題提案について」(別添)を作成し、メール及び郵送にてご送付ください。複数の案件に応募する場合は1案件につき1つの課題提案書の作成・添付をお願いいたします。

(7) **イベントスケジュール等**

① 応募者は、外食・給食関係者が必要としている国産水産物の原材料商品条件等(別紙)に沿って、国産水産物新商品を開発等します。(商品開発)

② 応募者は、開発した国産水産物新商品についての課題提案書を作成、センターへ提出します。(課題提案)

③ センターは、ご提出頂いた課題提案書をもとに、国産水産物新商品に該当するかどうかの審査(書類審査)を行い、結果をE-mailにて通知いたします。

※センターは、必要に応じて産地水産関係者の現地を訪れ、課題提案内容の照合、記載事項の確認等の現地調査を行うことがあります。

④ センターから通知を受けた者は、国産水産物新商品を持参してイベントに出席し、プレゼンテーションを行います。(イベント出席)

⑤ 国産水産物新商品を採用された者は、外食・給食関係者等へ納入します。(納入実践)

(8) **経費負担**：イベントのプレゼンテーションに要する原材料費、送料、旅費及び消耗品代は、センターが負担します。(事前準備や新商品開発に係る費用は負担できません。)

(9) **マッチングイベント概要**

1) 開催日 平成29年11月22日(水)午後1時～(開場10時)

2) 開催会場 日本女子大学 70年館 6階 調理実習室

### 3 試食相談会開催概要

(1) **主催**：国産水産物流通促進センター

(2) **参集範囲**：漁業者、水産加工業者、外食産業関係者、給食関係者等

(3) **テーマ**：国産水産物を使った『定食、ランチ、お弁当や給食の「おかず」』となる試作品

(4) **応募資格**：テーマに沿った水産物を試作し、給食関係者等の評価を得たい者

(5) **応募期間**：10月12日～10月26日

(6) **応募方法**

「外食産業等と連携した水産物の需要拡大対策事業 給食向け国産水産物試作品試食

相談のための課題提案について」(別添)を作成し、メール及び郵送にてご送付ください。

#### (7) イベントスケジュール

- ① 応募者は、テーマに沿って、給食関係者の評価を受けたい試作品を製造します。
- ② 応募者は、試作品についての課題提案書を作成、センターへ提出します。(課題提案)
- ③ センターは、ご提出頂いた課題提案書をもとに、テーマに該当するかどうかの審査(書類審査)を行い、結果をE-mailにて通知いたします。

※センターは、必要に応じて課題いただいた方を訪問し、課題提案内容の照合、記載事項の確認等の実地調査を行うことがあります。

- ④ センターから通知を受けた者は、試作品を持参してイベントに出席し、給食関係者等の評価を受けます。(イベント出席)

- (8) 経 費 : 評価を受けるために必要とした原材料費、送料、旅費及び消耗品代は、センターが負担します。(事前準備や試作品開発に係る費用は負担できません。)

#### (9) 試食相談会概要

- 1) 開催日 平成29年11月22日(水) 午後1時～(開場10時)
- 2) 開催会場 日本女子大学 70年館 6階 調理実習室

#### 4 問い合わせ先

国産水産物流通促進センター 公益社団法人日本水産資源保護協会

〒104-0044 東京都中央区明石町1番1号 東和明石ビル

TEL 03-6680-4277 FAX 03-6680-4128 Email : [yama-jfrca@mbs.sphere.ne.jp](mailto:yama-jfrca@mbs.sphere.ne.jp)